

事業名 : 漁港施設機能強化事業
地区名 : 南大東地区
(沖縄県北大東村)

●地区の概要

当地区は、沖縄県大東諸島の北大東島に位置し、北大東村唯一の漁港であり、主要な漁業形態はマグロ漁ソデイカ漁となっている。

また当漁港は、北大東島の地元沿岸漁業の根拠港であるとともに、主に冬季波浪時の休憩・避難港として、大東諸島近海で操業する地元船・外来船に利用されている。

●事業の目的

第2泊地(外来船利用)で冬季波浪に発生する係留ロープ破断、船舶破損等の被害を繰り返さないような施設の整備を目的としている。

事業内容

- 主な事業量 : -3.0m岸壁(6)(改良) 80m
第2泊地護岸(改良) 35m
- 事業費 : 322百万円
- 事業主体 : 沖縄県
- 事業期間 : R6~R10
- 令和8年度実施要望額(事業費): 150,000千円
(国庫): 135,000千円
- 令和8年度実施予定箇所:
 - 3.0m岸壁(6) 一式
 - 第2泊地護岸 一式

R2年度 船舶の破損



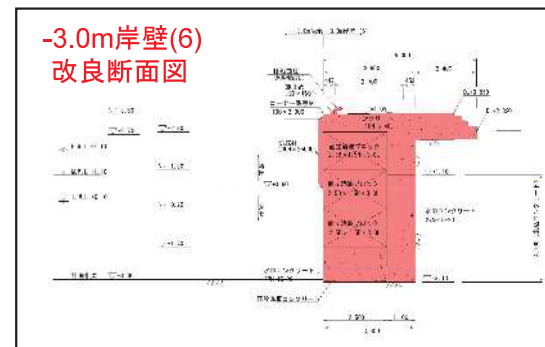
位置図



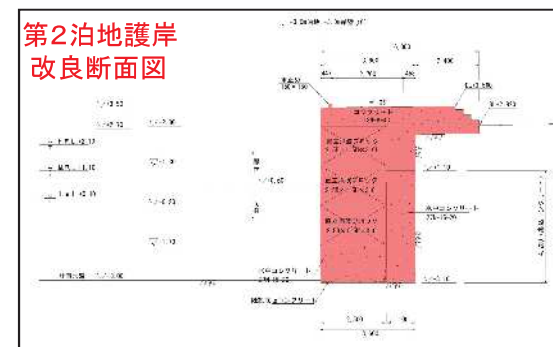
被害歴

- 平成30年12月(係留ロープ破断)
みなみ丸、第3せれな丸(糸満漁港所属)
海香丸(海野漁港所属)
- 令和2年12月(係留ロープ破断、船体損傷)
第5せれな丸(糸満漁港所属)

-3.0m岸壁(6)
改良断面図



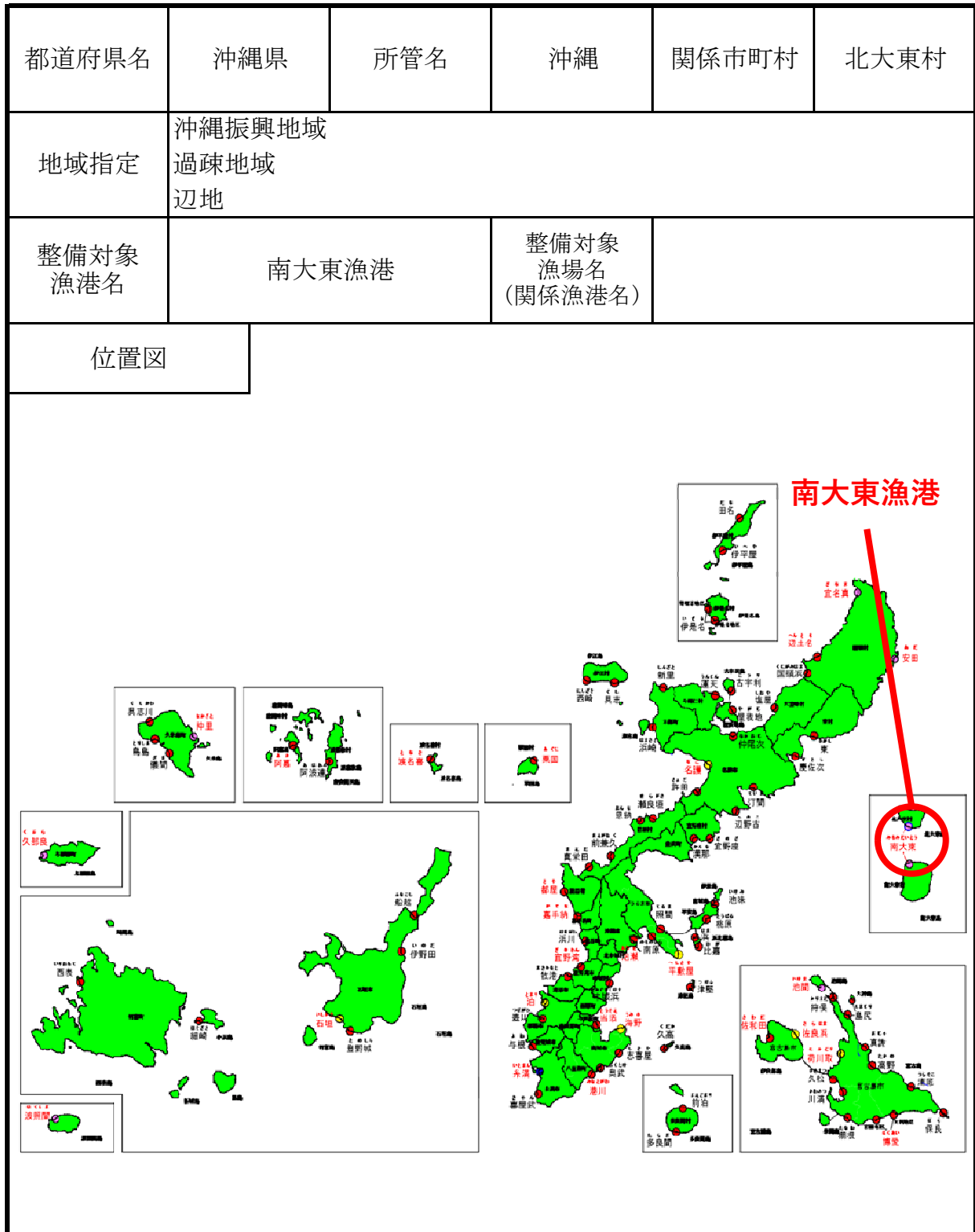
第2泊地護岸
改良断面図

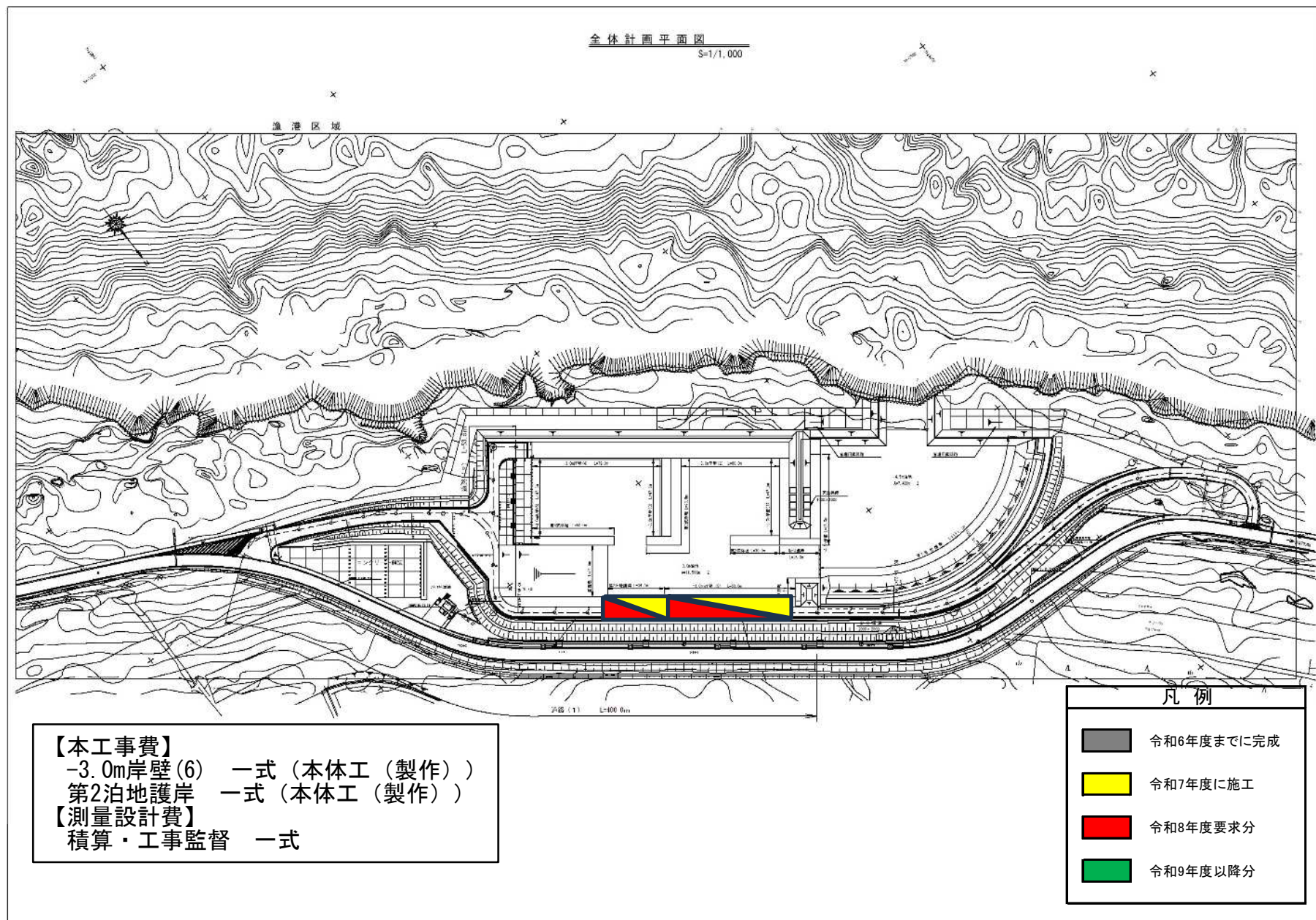


位置図

1. 地区名 南大東地区

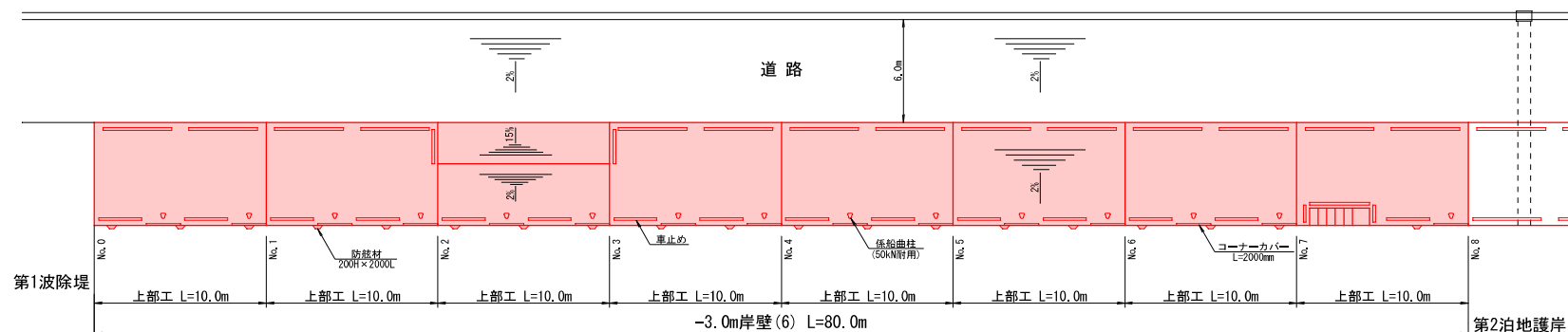
2. 位置図等





-3.0m岸壁(6) 平面図

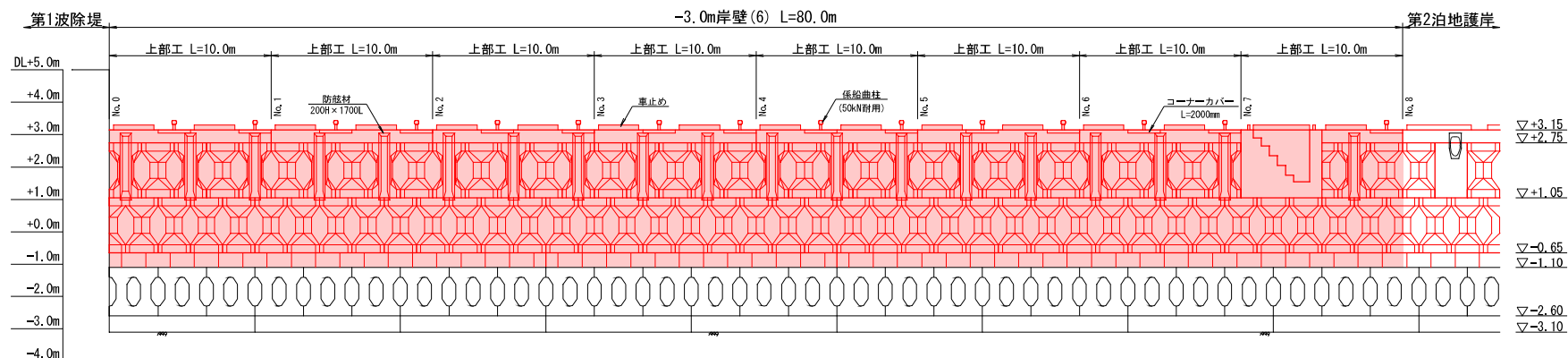
S=1/400



令和4年度までの施行箇所
令和5年度施行箇所
本年度施行箇所
令和7年度以降 計画
その他の事業実施箇所

-3.0m岸壁(6) 縦断図

V=1/400
H=1/200



計画天端高	▽+1.10	LEVEL	▽+1.10
既設天端高	▽+2.70	LEVEL	▽+2.70
地盤高	▽+1.10	▽+1.10	▽+1.10
追加距離	0.00	10.00	10.00
距離	0.00	10.00	10.00
測点	測点0	測点1	測点2

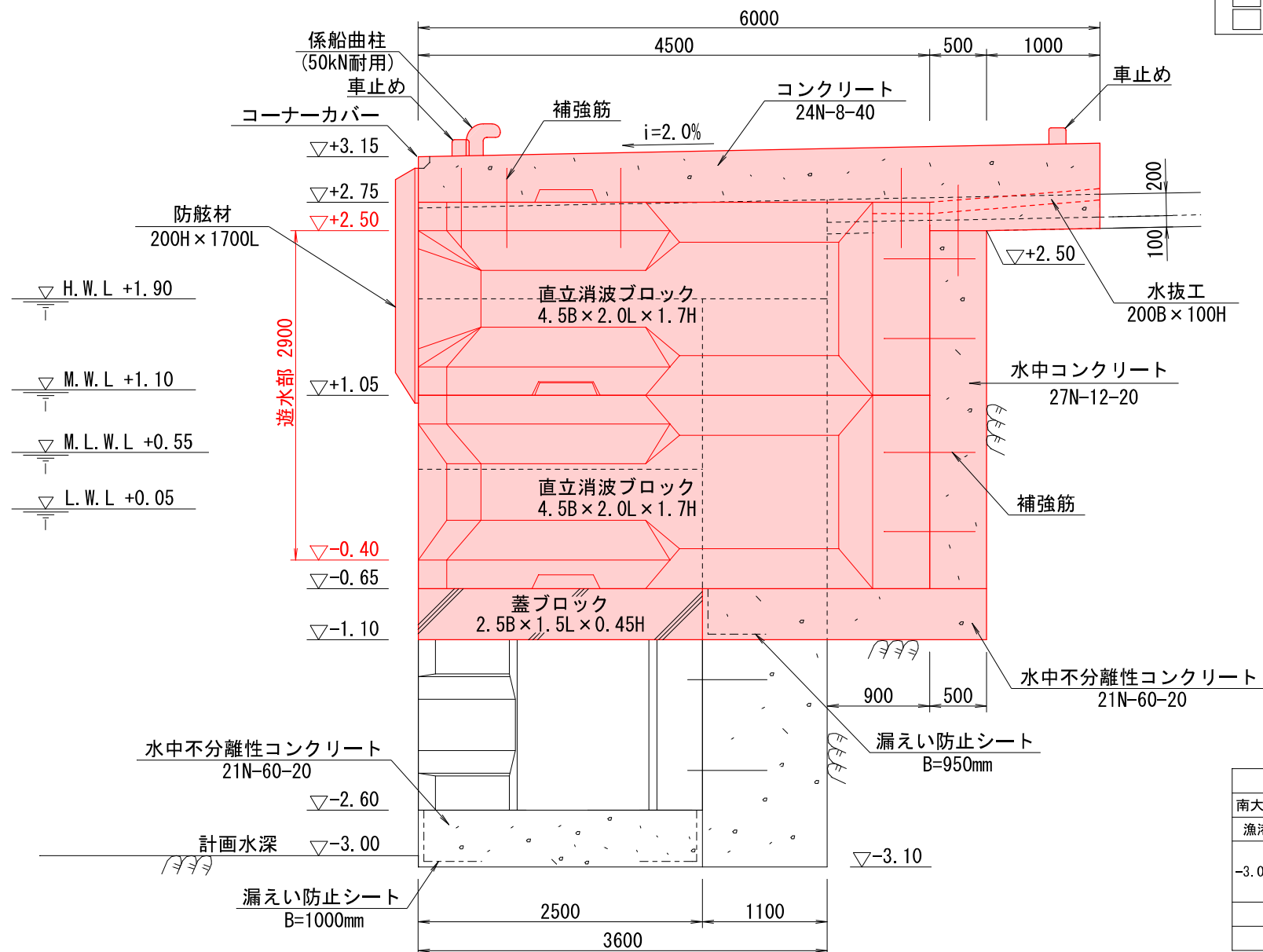
▽+3.15
▽+2.75
▽H.W.L +1.90
▽+1.05
▽M.W.L +1.10
▽L.W.L +0.05
▽-0.65
▽-1.10
▽-2.60
▽-3.10

令和6年度
南大東漁港(北大東地区)
漁港施設機能強化事業
-3.0m岸壁(6) 平面図
-3.0m岸壁(6) 縦断図
縮尺 図示
沖縄県

-3.0m岸壁 (6) 標準断面図

S=1/50

凡例	令和4年度までの施行箇所
	令和5年度施行箇所
	本年度施行箇所
	令和7年度以降 計画
	その他の事業実施箇所



令和6年度
南大東漁港(北大東地区)
漁港施設機能強化事業
-3.0m岸壁(6)標準断面図
縮尺 S=1/50
沖縄県



南大東漁港(北大東地区) 第4種 県管理 平成19年指定 令和4年撮影